

平成 31 年 第1回
区づくり推進横浜市議員会議
説明資料



地域の皆さまと共に考える、挑戦する、つくる！
～ 訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して ～

平成 31 年 2 月 7 日
金 沢 区

目 次

- I 平成 31 年度 金沢区予算案について ……P.1
- II 平成 31 年度 金沢区予算案総括表 ……P.2
- III 平成 31 年度 金沢区主要事業 ……P.4



I 平成31年度 金沢区予算案について

1 基本的な考え方

基本目標「地域の皆さまと共に考える、挑戦する、つくる！」～訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して～の達成に向けて、区民の皆さまと協働の輪をさらに広げながら、金沢区の魅力・活力アップ、人や環境にやさしく安心安全なまちづくりに取り組んでいきます。

2 事業見直しの取組状況

既存事業については、目的、手段、効果、効率性など多角的な観点から、すべての事業について見直しを行い、事業の手法変更や縮減をはじめ、局予算に転換するものなど、事業の廃止・統合により財源を確保した上で、新たな事業に取り組みます。

3 重点取組項目

「少子高齢化」「地域活性化」「防災」など区の課題解決を図りながら、金沢区の魅力アップや区民のつながりを強化する事業に取り組んでいきます。

さらに、区役所が継続して取り組んでいる「金沢まごころ運動」を推進します。

(1) 金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたい まちの実現～

少子高齢化や環境などの地域の課題解決を目指して、地域、企業、大学などと連携協力し、ICT(情報通信技術)も活用しながら、地域活性化策を推進します。

(2) 金沢区の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～

地域や大学、地元産業などと協働して積み重ねてきた事業を更に発展・拡充させながら、金沢区の歴史資産や観光資源などの魅力を発信する事業を推進します。

(3) すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～

身近な場での子育て支援を充実させるとともに、地域、関係機関のつながりをより強め、子どもの健やかな成長を見守りはぐくむまちづくりを一層進めます。

(4) 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

金沢の歴史と自然環境を生かした健康づくりや、誰もがいきいきと健康で生きがいを実感できる地域を実現します。また、地域や関連団体と連携を深めながら、地域包括ケアの推進に取り組んでいきます。

(5) 防災力・災害対応力、アップ！

地域防災拠点の円滑な運営ができる人材を育成します。また、LINKAI 横浜金沢の救急資機材を活用した訓練を実施するなど、共助による災害への備えを充実させます。加えて緊急時情報システムを活用し、地域防災拠点や医療施設の情報収集の仕組みを構築します。

(6) 区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり

継続して取り組んでいる「金沢まごころ運動」を軸に、皆さまに寄り添う共感と信頼の区役所となるよう区役所サービスの充実を図ります。

II 平成31年度 金沢区予算案総括表

1 予算区分別総括表

(単位：千円)

区 分	31年度	30年度	増 減
自主企画事業費	99,038	98,710	328
統合事務事業費			
統合事務費	22,038	21,947	91
統合事業費	16,483	0	16,483
小 計	38,521	21,947	16,574
地域づくり推進事業			
元気な地域づくり推進事業（市民局）	4,895	5,439	△ 544
小 計	4,895	5,439	△ 544
区局連携促進事業（※1）			
緊急時情報システム運用試行事業（総務局）	892	884	8
金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取り組み（都市整備局）	5,000	5,000	0
小 計	5,892	5,884	8
区SDGs未来都市推進事業（※2）			
SDGs未来都市地域主体型事業「かなざわ八携協定」の推進～職住遊近接のまちづくり～	1,050	1,035	15
小 計	1,050	1,035	15
区庁舎・区民利用施設管理費	625,067	578,177	46,890
小 計	625,067	578,177	46,890
合 計	774,463	711,192	63,271

※1 自主企画事業費を活用し、事業所管局に予算計上して区局が連携して課題解決に取り組む事業

※2 当区の事業提案に基づき温暖化対策統括本部から配分された区SDGs未来都市推進事業費

2 予算の内訳

(1) 自主企画事業費

(単位：千円)

区 分	予 算 額	主 な 事 業 名
1 金沢の未来を創る！ ～住みたい、住み続けたい まちの実現～	6,481	・文化施設機能整備検討事業 【新規】【重点】 【計4事業】
2 金沢区の魅力をもっと発信！ ～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～	32,196	・金沢区観光振興事業 【重点】 ・金沢発！「地元企業活性化」大学連携プロジェクト事業 【計7事業】
3 すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～	19,736	・子育て応援事業 【重点】 ・ほめる・つたえる・のぼす金沢区子育て支援事業 【計7事業】
4 誰もが健康で 生きがいを感じられる地域の実現！	18,080	・金沢区暮らしや地域に関する意識調査事業【新規】【重点】 ・健康ウォーキング普及事業【新規】 【計12事業】
5 防災力・災害対応力、アップ！	17,887	・金沢防災“えん”づくり事業～顔の見える防災の輪～ ・災害時要援護者避難支援事業 【計5事業】
6 区民の皆さまへの 「まごころ」あふれる区役所づくり	4,658	・「区民サービス」推進事業 【計2事業】
合 計	99,038	合計37事業

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区 分	予 算 額	主 な 事 業 名
統合事務費	22,038	消耗品、印刷、通信運搬費等
統合事業費	16,483	広報よこはま発行事業、市民相談事業、スポーツ推進委員事業、青少年指導員事業、クリーンタウン横浜事業、学校・家庭・地域連携事業
合 計	38,521	

(3) 地域づくり推進事業

(単位:千円)

事 業 名	予 算 額	備 考
元気な地域づくり推進事業	4,895	人口減少や多様化する地域課題に対しては、公的サービスだけでなく、住民相互の助け合いなど地域活動を推進する必要があります。この地域活動の推進を支援するため、地域交流拠点の運営支援、地域活動に対する補助金支給、地域人材の育成、地区推進連絡会開催の支援等を行います。
合 計	4,895	

(4) 区局連携促進事業

(単位:千円)

事 業 名	予 算 額	備 考
緊急時情報システム運用試行事業(総務局)	892	災害等に関する緊急情報を、電話を利用し、区から地域の防災組織の長(自治会・町内会長等)に対して直接発信し、電話のプッシュボタンで状況を回答してもらうシステムを引き続き試行運用し、実務上の課題と事業効果を検証。(15区で実施)
金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取組(都市整備局)	5,000	人口減少及び高齢化の進む金沢区の区心部において、30年度に整理した課題及び可能性、まちづくりの具体的な指針をもとに、交通事業者やUR、国などと連携しながら、まちづくりの構想を策定し、具体的施策の実行に一部着手。
合 計	5,892	

(5) 区SDGs未来都市推進事業

(単位:千円)

事 業 名	予 算 額	備 考
SDGs未来都市地域主体型事業 「かなざわ八携協定」の推進 ～職住遊近接のまちづくり～	1,050	環境・経済・社会の3側面の課題解決を目指し、少子高齢化や地球温暖化などの社会的課題の解決にむけて、鉄道事業者、企業、大学、商工業などの連携協力の輪を広げながら、金沢のまちを更に盛り上げ、その魅力を広く内外に発信します。特に人口減少に対しては、充実した「職」「住」「遊」がそろった、働いてみたい、住んでみたい、住み続けたいまちの実現を目指します。
合 計	1,050	

(6) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区 分	予 算 額	備 考
区庁舎等管理費	160,354	区庁舎、土木事務所の設備管理、清掃委託等
区民利用施設管理費	459,716	公会堂、地区センター指定管理者委託料等
区庁舎・区民利用施設修繕費等	4,997	区庁舎等小破修繕、子どもの遊び場遊具修繕等
合 計	625,067	

3 財源確保への取組

(単位:千円)

区 分	31年度	30年度	増 減	備 考
区庁舎・市民利用施設等目的外使用料	120	120	0	広告入り玄関マットの設置等による目的外使用料
広告料収入	2,138	2,104	34	広報よこはま区版、モニター等広告料収入
その他	6,790	1,927	4,863	証明写真機売上収入、公会堂電気・水道代
合 計	9,048	4,151	4,897	

(1)金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたいまちの実現～

[31年度:6,481 30年度:7,192] (単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>クリーンタウン推進事業</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【H31予算:1,188】 【H30予算:2,020】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>1</p>	<p>ごみと資源の総量を減らすことにより、温室効果ガスも削減し、スリムな街を目指します。</p> <p>これまでのG30による区民との協働の成果を礎に、分別・リサイクルはもちろんのこと、すぐにごみになるものを受け取らないなど、ごみの発生そのものを減らす「発生抑制」の取組を啓発して、脱温暖化を推進します。</p> <p>(1)ヨコハマ3R夢(スリム)プラン普及・啓発活動の実施 (一般廃棄物処理基本計画) ア「関東学院大学及び横浜市立大学の学生」に対する普及・啓発 (6月/環境月間、10月/学園祭、適宜実施) イ「ヨコハマ3R夢出前教室」(随時/保育園児・小学生対象) ウ 食品ロス啓発キャンペーン(6月/区内大規模店舗) エ「海の公園海開きクリーンアップ」(7月/海の公園) オ「ビーチスポーツフェスタクリーンアップ」(7月、8月/海の公園) カ「金沢まつり花火大会」分別啓発排出指導(8月/海の公園) キ「金沢まつり花火大会」翌日早朝クリーンアップ(8月/海の公園) ク「歩行喫煙・ポイ捨て禁止キャンペーン」 (9月/シーサイドライン4駅<鳥浜・並木北・並木中央・幸浦>) (11月/大好きヨコハマきれいなまちにクリーンアップキャンペーン<金沢文庫駅> ケ「金沢まつりいきいきフェスタ」食品ロス・分別啓発及び苗木の配布・フードドライブの実施(10月/海の公園) コ「環境施設見学会」(7月) サ「マイバック・生ごみ食品ロス」普及・啓発(随時/区内大規模店舗) シ「リユース文庫(古本の再使用)の取組」(随時) ス「土壌混合法講習会」の開催(隔月) セ「外国人向け3R夢啓発」(9月/金沢国際交流ラウンジ日本語教室)</p> <p>(2)平潟湾クリーンアップキャンペーンの実施(11月) ・参加団体:金沢・六浦・六浦東3連合町内会、環境事業推進委員、 関東学院大学カヌー部、金沢八景マリンクラブ、横浜創学館高等学校、 横浜金沢カヌークラブ、横浜市立大学環境サークルStep Up↑、富岡並木ふなだまり gionbune公園愛護会、マイタウン金沢八景プロジェクト学生会HAKKEY+等</p> <p>(3)不法投棄防止対策(通年) 不法投棄警戒システムの維持管理及び通報処理</p> <p>(4)実感して見隊エコ探検ツアーの開催(7月) 環境関連施設の見学・体験を通して、環境行動の大切さや企業(施設)の取組を学び、地域・家庭・学校で環境やエコを考え実践していくうえでの一助とします。</p>
<p>金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【H31予算:3,200】 【H30予算:2,700】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>2</p>	<p>高齢化の進展や若い世代の転出等により、空き家や空き室が増え、また、商店街でも休業する店舗が増加している傾向があります。</p> <p>そこで、空き家、空き室、空き店舗等を、家の中に籠りがちな高齢者等が地域で気軽に集い、健康相談やお茶を飲みながらおしゃべりできる場所、乳幼児の養育者たちが交流できるコーナーのような場所、サロン等として活用する事業を応援します。</p> <p>(1)新規開設についての相談や補助金の交付を行い支援します。 (2)活動内容の拡充等に伴う施設整備費用や新たな取組を行う場合等必要な運営経費の補助を行い、団体の育成を図ります。 (3)事業の構想から実現までの手続きを迅速に進めるため、必要に応じて専門的なアドバイザーの助言を得られるよう支援します。</p>

事業名等		事業概要
3	<p>金沢区におけるICTを活用した地域支援の推進 (事業開始:H29)</p> <p>【H31予算:1,093】 【H30予算:1,439】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>少子高齢化や防災など金沢区が抱える地域課題を効果的かつ効率的に解決するためにはデータに基づく政策立案を行っていく必要がありますが、そのために、ICTを利用して課題の見える化や効率的な情報共有を行います。 また、ICTを活用し、地域の思い出を保存してこれを公開し、自由に利用してもらうなど地域の活動支援を行っていきます。</p> <p>(1)GISを利用した地域支援マップの整備利用推進 地域支援チームが地域の活動をより効果的に支援できるよう、各種の統計情報や区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザなど地域支援チームの各構成員等が持ち寄った地域情報を電子地図情報として共有し、継続して活用できるよう地域支援マップの仕組みづくりを進めます。 ・地域支援に役立つ統計情報等を地域支援マップに登録 ・利用促進のための研修などを開催</p> <p>(2)金澤写真アルバム事業 金沢区が保有する古い写真を地域との共有財産としてオープンデータ化するとともに、区民の皆様からご提供いただいた写真も掲載することで、未来へつなぐ地域アーカイブを創ります。 ・金澤写真アルバムの運用 ・区民の皆様などからご提供いただいた写真を登録</p> <p>(3)オープンデータ事業 大学、区社会福祉協議会、区役所など、多様な主体が相互に連携しつつ、データに基づいて政策を立案して地域課題を解決していくため、オープンデータの活用を進めていきます。</p>
4	<p>文化施設機能整備検討事業 (事業開始:新規)</p> <p>【H31予算:1,000】 【H30予算: 0】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>金沢八景駅前の市有地(約800㎡)を対象に、金沢区に不足している文化施設の機能整備について検討します。</p> <p>不足している文化施設の機能整備の検討 ・区内及び近隣市区における文化施設等の利用状況等に関する調査 ・文化施設の機能の検討</p> <p>《参考》 局配付予算額:1,000千円(都市整備局市街地整備調整課)</p>

(2) 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢

[31年度:32,196 30年度:26,289]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>Campus Town Kanazawa 推進事業 (大学の活力を生かした まちづくり)</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【H31予算:1,579】 【H30予算:1,225】</p> <p>〔地域振興課〕 〔総務課〕</p> <p>1</p>	<p>関東学院大学及び横浜市立大学との連携を強化することで「大学の知恵」「大学生の行動力」「大学の充実した施設」を生かし、活力に満ちたまちづくりをすすめます。</p> <p>(1) 大学生が行う地域活動等の事業への補助金交付 補助金以外にも区役所からのアドバイス等の支援を行います。 ・募集:4月～ ・審査:6月開催 ・補助金の交付:7月中 ・活動報告:3月</p> <p>(2) 障害者福祉施設との連携 横浜市立大学における障害者福祉施設の製品販売</p> <p>(3) キャンパスタウン金沢普及・啓発 広報よこはま金沢区版への掲載や、横浜市立大学ボランティア支援室、関東学院大学社会連携センターとの連携により、本事業の取組をPRします。</p> <p>(4) 金沢区役所「インターンシップ」(職場体験)の実施(8月～9月) 関東学院大学:5人 横浜市立大学:5人</p> <p>(5) 地域と大学・学生による連携した取組の推進 地域及び学生の活動へのニーズに対して、関係者間の調整を行い、連携を推進します。</p> <p>(6) 地域づくり金沢フォーラムの開催 地域で活動する団体と区内大学の学生による交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで地域での活動が充実するよう支援します。</p> <p>(7) こどもプログラミング教室の開催 関東学院大学と横浜市立大学と連携して、小学生を対象とした簡単なプログラミングが体験できる教室を両大学で開催します。</p>
<p>金沢発!「地元企業活性化」 大学連携プロジェクト事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【H31予算:1,000】 【H30予算:450】</p> <p>〔区政推進課〕</p> <p>2</p>	<p>関東学院大学及び横浜市立大学と連携して、地元企業の活性化に向けた取組を行います。</p> <p>(1) 学生と企業の交流会等の実施【経済局からの区配予算により実施】 ・「Kanazawa Cross Meeting」(地元企業と学生の交流会) 地元企業と区内大学生の交流会を実施します。学生にとっては「身近な地元企業の魅力を知り、働くことを考えるきっかけの場」として、企業にとっても「これから就職活動等の時期を迎える学生の考えに触れることができる場」として、直接交流し、意見交換を行う機会を設けることで、両者の相互理解の促進を図ります。(11月頃実施予定) ・「LINKAI横浜金沢(金沢臨海部産業団地)見学会」 大学生や区民の方が、実際に現場を訪れる機会として、企業・工場の見学会を行います。 LINKAI横浜金沢に集まる多様な企業の魅力を感じてもらい、キャリア教育、就職・就業支援等に役立てます。(2月実施予定) 《参考》 局配付予算額:500千円 (経済局:ものづくり人材育成支援事業)</p> <p>(2) Aozora Factoryを通じた魅力発信【経済局からの区配予算により実施】 地元企業や大学と連携して体験型ワークショップ「Aozora Factory」を開催し、企業間連携やプラットフォームの構築による「つながりづくり」や魅力的な資源の再発掘に取り組みます。(10月頃実施予定) 《参考》 局配付予算額:1,000千円 (経済局:ものづくり人材育成支援事業)</p> <p>(3) テクニカルショウヨコハマへの出展 毎年2月に開催されるテクニカルショウヨコハマにおいて、「横浜市ブース」を所管する経済局や金沢区工業団体連絡会と連携し、「LINKAI横浜金沢」の情報発信、PRを行います。</p>

事業名等		事業概要
3	旧川合玉堂別邸(園庭緑地)保全活用事業 (事業開始:H15) 【H31予算:1,300】 【H30予算:2,300】 [区政推進課]	旧川合玉堂別邸の更なる活用に向けて、区民と協働しながら、取組を進めます。 (1) 保全活用 開園等 ・定期開園を実施します。(毎月第1土曜日) ・「野点」や「音楽会」等のイベントや紅葉の時期にあわせた特別開園を実施します。 ・見学団体の受け入れを実施します。 ・季節に応じた定期的な維持管理を区民と協働しながら実施します。 (2) 普及促進 今後の活用に向けて、区民と協働しながら、PRを行います。
4	金沢区観光振興事業 (事業開始:H16) 【H31予算:15,263】 【H30予算:10,062】 [地域振興課]	豊富な集客資源を生かして観光振興及び地域振興を図り、まちの賑わいづくりを推進します。 (1) 横浜金沢観光協会支援事業 横浜観光協会は、歴史的・文化的資産と豊かな自然に恵まれた金沢区を広く区内外にPRし、観光の振興に向けて各種イベントを実施しており、観光事業の振興を図るため、運営補助を行います。 ア 事務局長(平成31年度より専任化)・嘱託・アルバイト雇用費及び事務費 イ 事業支援 ・横浜金沢七福神御開帳・スタンプラリーの実施(1月) ・どんと焼きの実施(1月/海の公園) ・金沢ブランド事業の実施(普及啓発・販売) ・フォトコンテスト事業の実施(募集(3月)・審査・表彰・展示(6月)) ・広報誌発行(年4回) (2) 観光プロモーションの強化 金沢八景のまちびらきを契機に、関係機関と連携しながらプロモーションの更なる強化を図ります。
5	歴史資産のまち・かなざわ歴史プロモーション事業 (事業開始:H25) 【H31予算:1,060】 【H30予算:860】 [地域振興課]	金沢区内の貴重な文化資産や史跡を、区民により身近に感じてもらい、地域への親しみや愛着を深めるために、歴史に関する講演会や、区内の小学校が所蔵する歴史資料を活用した小学校向けの出張講座などを、歴史に関する連携協定を締結している県立金沢文庫や市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)と連携して実施します。 (1) 子どもの頃から地域が大好き！子ども向け歴史啓発事業 県立金沢文庫との連携で、主に小学生向けに金沢区の歴史普及・啓発に関する事業を行います。 (2) むかし体験授業 市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)と連携して、区内の小学校が所蔵する歴史資料を活用した小学校向けの訪問歴史授業・資料館歴史授業を実施します。 (3) いつまでも地域を愛する！おとな向け歴史啓発事業 金沢の歴史を伝えるリーフレットの増刷及び 県立金沢文庫と連携した講演会を実施します。

事業名等		事業概要
6	<p>金沢まつり事業 (事業開始:H6)</p> <p>【H31予算: 8,000】 【H30予算: 8,000】</p> <p>[地域振興課]</p>	<p>金沢区を象徴する地域行事の「金沢まつり」は31年度で45回目を迎えます。地域に定着した区民まつりの実施に対する経費の一部を金沢まつり実行委員会に補助します。</p> <p>第45回「金沢まつり」 ・花火大会の開催:(海の公園) ・いきいきフェスタの開催:(海の公園)</p>
7	<p>地域文化振興・伝承事業 (事業開始:H10)</p> <p>【H31予算: 3,994】 【H30予算: 3,392】</p> <p>[地域振興課]</p>	<p>金沢区独自の地域歴史・文化振興を図るため、区民が中心となって活動している称名寺薪能や区民文化祭の実行委員会を支援します。 また、金沢区の貴重な伝統・文化を次代を担う子ども達に伝える文化伝承事業を実施します。</p> <p>(1) 第22回称名寺薪能の開催(5月3日/称名寺境内) 薪能の実行委員会に対し補助支援 ライトアップの実施(4月27日～5月6日)</p> <p>(2) 金沢区民文化祭の開催 区民の公募による作品展や、音楽・舞踊の公演を実行委員会形式により実施</p> <p>(3) 文化振興・伝承事業の実施 ア 「海水からの塩づくり」と「昔、塩を運んだ”塩の道”を歩く」 イ 出張能講座(区内小学校対象) ウ 海苔づくり体験 エ ピアノコンサート</p>

(3)すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～

【31年度:19,736 30年度:16,940】

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>1 地域子育てネットワーク事業</p> <p>(事業開始:H18)</p> <p>【H31予算:2,798】</p> <p>【H30予算:1,659】</p> <p>[こども家庭支援課]</p>	<p>「金沢区子育て支援の協働の指針」を推進するため、地域、関係機関、ボランティア、行政が子育ての課題を共有しながら指針に沿ったそれぞれの役割を發揮できるよう支援します。</p> <p>また、発達障害児の理解を深め、養育者の障害受容や仲間づくりを支援し、育児不安を軽減します。</p> <p>(1) 健やか子育て連絡会(事務局 区、地域子育て支援拠点、区社会福祉協議会)</p> <p>「子育て支援の協働の指針」に基づき、地域、関係機関、行政がそれぞれの立場で、子育てに関する取組の活性化や連携の強化を図ります。</p> <p>ア 連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体会 2回/年 ・事務局会議 4回/年 ・事前会議 3回/年 ・地区別健やか交流会 8回/年 <p>イ 子育て支援者向け研修会1回/年</p> <p>ウ いきいきフェスタへの出展 10月</p> <p>エ キラキラMAP改訂(6000部発行)4月</p> <p>(2) 子育て実態調査</p> <p>子育てしやすい街づくりを目指して、子育て世代の実態を把握し、新たな「子育て支援の協働の指針」の取組につなげていきます。</p> <p>対象 4か月児健診・1歳6か月児健診・3歳児健診</p> <p>対象児の養育者2,000人</p> <p>方法 インターネット調査等</p> <p>(3) 発達障害児ネットワーク事業</p> <p>ア 自立支援協議会児童部会</p> <p>区、関係機関による連絡会及び発達障害児支援の充実を目的とした研修等を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連絡会 3回/年 ・研修 2回/年 ・障害児支援MAP作成(1000部)9月 <p>イ 療育センター連絡会 2回/年</p> <p>療育センターと区職員が発達障害児に関する情報を共有し、課題に取り組むための連絡会を開催します。</p>

事業名等		事業概要
2	子育て応援事業 (事業開始:H9) 【H31予算: 7,382】 【H30予算: 1,997】 [こども家庭支援課]	養育者の孤立感や育児不安を軽減し、子育てに関する情報提供やプレパパ・プレママ教室の開催等、様々な子育てに関する支援を行います。 (1) 金沢区子育て応援リーダーの配置【新規】 区と地域子育て支援拠点「とことこ」の協働による子育て施策をさらに推進するため、「とことこ」に「金沢区子育て応援リーダー」1名を配置し、地域子育てネットワーク事業や児童虐待発生予防の取組を強化します。 (2) プレパパ・プレママ教室(年24回) 妊婦とその家族を対象に、育児体験や妊娠・出産・子育てについての基礎知識を学ぶ場として地域子育て支援拠点に委託し実施 (3) 母乳育児相談(年36回) 卒乳までの乳房ケアを含めた個別相談を実施 (4) 地域育児教室(年128回) ア 第1子対象(12会場年120回) ・子育てのポイントやアドバイス等の「育児相談」 ・養育者自身の健康を見直すための「出前健康講座」 ・赤ちゃんと一緒にできる体操等 イ 第2子対象(5会場年8回) (5) 育児サークルへ支援 養育者や地域役員等と地域の育児に関する情報交換や交流、子育て支援者による集団遊びの提供等を行います。 ア サークル連絡会全体会 年1回 イ 方面別連絡会(5地区)年11回 (6) 一時託児推進事業 ア 保育協力者養成講座(隔年) 平成30年度に実施済のため、31年度の講座なし。 イ 乳幼児健診等で利用する託児室の管理
3	気軽な広場で子育て支援事業 (事業開始:H17) 【H31予算: 1,569】 【H30予算: 1,469】 [こども家庭支援課]	育児不安や不適切養育を予防するため、身近に養育者が集える居場所を提供します。地域子育て支援拠点スタッフやボランティアスタッフなど支援者と養育者がつながることで、養育者を多面的に支援しています。 (1) 出前型親子の居場所事業 身近な場所(徒歩圏内)に親子が集える場所が設けられるよう、会場確保が困難なエリアには、公園等も含め親子が交流し、子どもの育ちをサポートできるような場を、拠点の出前広場として実施しています。 (公園10か所/合計50回) (2) 気軽に子育て広場事業 アピタ金沢文庫店内に設置された「こどものあそびば」を活用し、気軽に親子が立ち寄り、交流できる親子の居場所を実施します。あそびばでは、地域子育て支援拠点スタッフによる相談や、子育て関連情報の提供等も行なっています。 【概要】 ・場所:アピタ金沢文庫店内 こどものあそびば ・実施日:週3回 水・金・火または土 12:30~14:30 ・内容:子育てパートナー、子育てサポートシステム等の相談、手遊び・絵本の読み聞かせ等

事業名等	事業概要
<p>保育所による子育て支援事業 (事業開始:H17)</p> <p>【H31予算:2,024】 【H30予算:1,560】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>保育所のもつ資源やノウハウを活用し、地域の親子等に対し、保育所内外で様々な子育て支援の取組を行います。また、親になる前の若い世代に乳幼児と触れたり、子育てについて学ぶ機会を提供します。 また、保育園・幼稚園職員等向け災害対策研修を実施します。</p> <p>(1) 保育所子育て支援事業 保育所において、地域の親子等に向けた様々な子育て支援の取組を実施することで、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての機能を強化します。 ア 市立保育所体験給食事業 イ 市立保育所施設開放推進事業 ウ 市立保育所絵本貸出事業 エ 金沢区あかちゃんの駅事業 区内の保育施設が、授乳やおむつ替えの場を提供することで、地域の親子等が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての保育所の認知度の向上を図ります。</p> <p>(2) 出張型保育所子育て支援事業 保育所の保育士が、区内の商業施設等保育所以外の施設に出向き、手遊び等を行う保育イベントを開催します。これにより、地域の親子が集える機会を提供するとともに、保育所における子育て支援の取組をPRします。 ア 商業施設等での出張保育イベント事業 ・実施商業施設数4か所 ・実施日・回数 施設により月1回又は年2回 アピタ金沢文庫店(毎月第2木曜)、イオン金沢八景店(毎月第4月曜) ピアレヨコハマ(年2回)、イトーヨーカドー能見台店(年2回) イ いきいきフェスタでの出張保育イベント</p> <p>(3) 次世代育成推進事業 将来の育児不安の軽減を図るほか、職業としての保育士への関心を高め、将来の保育士希望者の増加を目的に、保育所を活用して、乳幼児に触れたり、区内保育施設について学ぶ機会を提供します。 ア 市立保育所による次世代育成推進事業 ・対象者:地域の中・高・大学生等 ・内容:保育所でのボランティア活動、実習体験、保育士による職業講話 イ 公私保育園の連携による保育講座【新規】 ・対象者:関東学院大学の保育履修学生等 ・内容:区内保育施設と大学生が直接交流できる場を提供します。 ・金沢区や保育施設の特色を学べる講座の開催 ・リーフレットによる周知 (各保育施設の保育内容やボランティア窓口等をPR)</p> <p>(4) 保育園・幼稚園職員等向け災害対策研修事業 対象者:保育園・幼稚園、放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ職員 回数:年2回</p> <p>《参考》 市立保育所地域子育て支援事業、局配付予算額:2,611千円(30年度実績)</p>

事業名等		事業概要
5	乳幼児期からの健康づくり事業 (事業開始:H21) 【H31予算:1,582】 【H30予算:1,524】 [福祉保健課]	乳幼児期から正しい生活習慣を定着させることにより、将来の生活習慣病の予防を図ります。 また、乳幼児だけでなく、子育て世代の保護者も併せ、家族ぐるみでの健康づくりを目指します。 (1)「ごっくん離乳食教室」の開催 (年12回/金沢区役所/離乳食を始める頃の児と保護者各回20組) 栄養士による講話と調理実習、試食、歯科衛生士による講話と個別相談 (2)「ぱくぱく幼児食教室」の開催 (年4回/金沢区役所/1歳4か月～2歳児と保護者各回20組) 栄養士による幼児食の講話と試食、外来講師による親子体操 (3)「歯ぴか教室」の開催 歯科衛生士によるむし歯及び歯周病予防の講話、ブラッシング実習、唾液テスト、外部講師による親子体操(すくすく歯ぴか教室のみ) ・すくすく歯ぴか教室 (金沢区役所12回、地域会場1回/6か月～14か月児と保護者) ・就学前の歯ぴか教室～6歳臼歯を守ろう編～ (年3回/金沢区役所/4～6歳の未就学児と保護者) (4)「食育普及事業」 ①食育月間イベント (6月6日/金沢区役所/おおむね3歳～小学校2年生までの児童と保護者50組) 乳幼児向け食育と子育て世帯向け健康啓発を目的にランチョンマット作り、箸で豆運びゲーム等 ②3歳児健診での食育講座 (年24回/金沢区役所/3歳児健診参加親子) ③レシピ集の作成 ≪参考≫関連事業 乳幼児食生活相談事業(健康福祉局保健事業課) 「もぐもぐ離乳食教室」(年12回/金沢区役所/7～8か月児と保護者)
6	DV専門相談事業 (事業開始:H17) 【H31予算:1,791】 【H30予算:1,813】 [こども家庭支援課]	DVに関する弁護士、心理カウンセラー等の専門相談を実施します。 (1)法律相談 24回/年 (2)心理相談 12回/年 (3)DV相談

事業名等	事業概要
<p>ほめる・つたえる・のばす金沢区子育て支援事業</p> <p>(事業開始:H29)</p> <p>【H31予算: 2,590】 【H30予算: 1,934】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p> <p>7</p>	<p>関係機関が協働して、それぞれ強みを生かして、虐待の予防や回復を目指すプログラムである「コモンセンス・ペアレンティング」(以下CSP)の育児法を地域全体に広めていきます。また、強い育児不安、発達の偏り等による児への対応困難さを抱える養育者に対する支援を強化します。</p> <p>(1)CSPの普及と理解</p> <p>ア CSP幼児版初級指導者活動支援 地域のサロンや支援者会場等でCSPに基づいた助言ができる指導者を児童家庭支援センター、地域子育て支援拠点と協働して支援。 対象 CSP幼児版初級指導者 内容 スキルの維持のための研修</p> <p>イ CSP子育て関係機関向け講座 子育て関係機関向けにCSPを紹介する講座を開催。</p> <p>ウ CSP養育者向け支援</p> <p>(ア) 養育者向け講座 対象 育児不安の強い養育者、虐待のリスクの高い養育者等 内容 CSPを紹介</p> <p>(イ) 個別支援 対象 要保護・要支援児童の養育者 内容 CSPの実践による個別支援</p> <p>(ウ) CSPの周知 CSPを紹介するリーフレットを作成し養育者に配布。</p> <p>(2)個別カウンセリング(年24回) 育児・家庭の問題で悩む養育者が、専門相談員の個別カウンセリングにより、感情のコントロール等の具体的な対応方法を学び実生活に活かすことで虐待の予防や重症化を防止します。</p> <p>(3)発達障害児サポート事業 発達に偏りがある児等への養育者の対応困難さを軽減することを目的とした教室を開催します。</p> <p>ア 親子教室 乳幼児健診等でフォローが必要な児を対象に開催(1コース6回 3コース/年)</p> <p>イ 保育園と協働した個別支援(1コース4回、12コース/年) 発達に偏りのある児と育児不安の強い養育者が安心して行ける身近な場(金沢さくら保育園、並木保育園、南六浦保育園)で開催。</p>

(4) 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

[31年度:18,080 30年度:15,320]

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>地域振興事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【H31予算:2,439】 【H30予算:2,373】</p> <p>[地域振興課]</p>	<p>地域住民と行政の円滑な協力関係を維持・推進するため、地域組織である自治会・町内会と連携・協働を強化するとともに、情報の発信や共有に努め、住みやすい金沢を目指します。</p> <p>(1) 区町内会連合会定例会の区連会事務局との協働開催(8月、12月除く毎月開催)</p> <p>(2) 区町内会連合会定例会情報の発信 区町内会連合会定例会終了後、全自治会町内会へ資料を配送</p> <p>(3) 新任自治会町内会長研修会、地域活動推進費等補助金の個別相談・申請受付(5月～6月) 新任の自治会町内会長を対象に研修を実施。円滑な補助金手続きの一助とするため個別相談・申請受付を実施。</p> <p>(4) 自治会町内会長感謝会(平成32年2月) 自治会町内会長の日々の御活動に対し、感謝の意を表すため、感謝会を開催。永年勤続の自治会町内会長へ区長から感謝状を贈呈。(市長表彰は、全区一斉に市長公舎で開催)</p> <p>(5) 自治会町内会加入促進(通年) ・自治会町内会の加入・設立等の相談 ・自治会町内会への入会届の取次ぎ ・転入の手続きをされた方に自治会町内会加入促進パンフレットを配布</p>
2	<p>多文化共生推進事業</p> <p>(事業開始:H23)</p> <p>【H31予算:1,124】 【H30予算:1,006】</p> <p>[地域振興課]</p>	<p>外国につながる子ども達への日本語学習支援教室を引き続き開催し、子ども達の初期の日本語学習を支援します。</p> <p>(1) ボランティアによる子どものための日本語学習教室の開催 ・実施期間:通年(週4回) ・実施場所:横浜市大シーガルセンター、並木北コミュニティハウス、オフィスかなざわ、青少年交流ステーション・かなざわ ・対象:日本語の習得支援が必要な外国籍児童・生徒 ・支援者:日本語学習支援ボランティア ・実施方法:業務委託 ・事業実施者:金沢国際交流ラウンジボランティア会</p> <p>(2) カナガワビエンナーレ国際児童画展金沢区巡回展の開催 ・会期:平成31年12月10日(金)～12月15日(日) ・会場:金沢公会堂多目的室</p> <p>《参考》 ・金沢国際交流ラウンジ運営委託費 区民利用施設管理費:予算額7,420千円 ・コーディネーター及び窓口スタッフ人件費予算額 局配付予算額:640千円(国際局)</p>

事業名等		事業概要
3	スポーツ振興事業 (事業開始:H6) 【H31予算:2,490】 【H30予算:3,579】 [地域振興課]	<p>スポーツに触れるきっかけづくりや種目別競技への参加の場を通して、多くの区民がスポーツに親しみ、生き生きと健やかに暮らしていくことができるよう、様々なスポーツ振興の取組を支援します。</p> <p>(1) 金沢区体育協会への事業支援 区内における競技スポーツの普及、発展を図り、区民の体力向上に寄与することを目的に金沢区体育協会が実施する各種事業を支援 種目別部会による区民大会実施、スポーツ体験イベントの開催、広報紙発行ほか</p> <p>(2) 第49回ロードレース及び第29回小学生駅伝大会の補助支援 誰もが気軽に参加できる大会として区民の運営により開催(2月11日/海の公園・八景島/小学生～一般約1,400人)</p> <p>(3) その他区内で開催される大規模スポーツイベントの開催支援</p>
4	区民活動支援事業 (事業開始:H6) 【H31予算:3,336】 【H30予算:3,086】 [地域振興課]	<p>金沢区民活動センター“ゆめかもん”を核として、区民のニーズに応じた多様な活動支援を行うとともに、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行います。</p> <p>(1) 市民活動サポート補助事業 市民活動団体の公益的事業に対し補助金を交付(年2回募集)</p> <p>(2) 金沢区民活動センター“ゆめかもん”の運営 市民活動に関する相談や情報提供、講座や交流イベントの開催を通して市民活動への支援を行うセンターを運営</p> <p>(3) 区民活動交流促進事業 活動団体同士の交流・活動内容の発信の場を提供 ア 区民活動交流会の開催 様々な活動を行うグループ・団体や個人が情報交換・交流を行う場として交流会等を実施 イ 生涯学習交流会(フォーラムKANAZAWA)の開催支援 様々な活動を行うグループ・団体や個人が会し、活動を発表するとともに相互の交流を深めるイベントの開催を支援</p> <p>(4) 区民活動協働推進事業 金沢区民活動センターを中心に、区内の区民利用施設・コミュニティサロン(地区センター、コミュニティハウス、スポーツセンター、地域ケアプラザ、つながりステーション等)とともに、個人や団体との協働により活動活性化を推進</p> <p>(5) 青少年地域交流事業(金沢区土曜塾) 子ども達と地域住民の交流を推進する事業実施団体の事業費を補助</p>

事業名等	事業概要
<p>金沢区地域福祉保健推進事業</p> <p>(事業開始:H19)</p> <p>【H31予算:1,308】 【H30予算:1,029】</p> <p>[福祉保健課]</p>	<p>1 地域福祉保健推進関連</p> <p>第3期金沢区地域福祉保健計画の理念である、『誰もが安心して 健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり』を目指して関係機関と連携しながら区域での取組を推進します。</p> <p>また、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員で構成する「地域支援チーム」を編成し、分野の枠を超えて、地域に寄り添いながら、地区別計画の推進を支援します。</p> <p>その他、区内の地域ケアシステムの推進のため、福祉・保健・医療等の関係団体がそれぞれの活動を理解しつつ、相互に連携しながら主体的に地域の課題解決に向けた活動を進められるよう、各種連絡会議のコーディネート等の支援を行います。</p> <p>(1) 第3期金沢区地域福祉保健計画の推進</p> <p>ア「金沢区地域福祉保健推進会議」の開催【10月】</p> <p>イ「金沢区地域福祉保健計画推進委員会」の開催【9月】</p> <p>ウ「地区推進連絡会」の開催支援【14地区、年2回】</p> <p>エ「福祉保健のつどい」の開催【3月】</p> <p>オ「地域支援チーム職員研修」の開催</p> <p>(2) 地域ケアサービスの連絡調整</p> <p>ア「地域ケアプラザ所長会議」の開催【月1回】</p> <p>イ「地域ケアプラザコーディネーター連絡会」への参画【月1回】</p> <p>2 災害医療</p> <p>身近な地域で確実に医療を提供できる体制づくりと、その充実を目指し、医療関係団体や行政機関との連携を図ります。また、発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図ります。</p> <p>(1) 金沢区災害医療連絡会議の開催【3月】</p> <p>医療関係団体、行政等の関係者が平時から災害時医療等に関する意見交換や情報共有を図り、区民等の安全・安心を確保するため金沢区災害医療連絡会議を開催します。</p> <p>(2) 医療救護隊活動訓練【11月】</p> <p>災害時の医療救護隊活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図るため、医療救護隊活動訓練を実施します。</p> <p>(3) ニュースペーパー発行【3月】</p> <p>金沢区の防災情報や訓練状況を伝える医療救護隊員向けのニュースペーパーを発行し、情報共有や参加意欲向上を図ります。</p> <p>また、広報よこはま区版で災害医療に関する特集記事を掲載し、区民向けに周知します。</p> <p>(4) 緊急時情報システムの運用</p> <p>災害発生時など緊急時に、区民利用施設に電話やメールにより一斉に情報の伝達と収集を行うシステムを運用します。</p> <p>(5) 災害医療に関する環境整備</p> <p>医療救護隊の活動等に必要な資器材等を整備します。</p>
<p>健康づくり月間事業</p> <p>(事業開始:H16)</p> <p>【H31予算:1,025】 【H30予算:945】</p> <p>[福祉保健課]</p>	<p>生涯にわたる健康づくりを行うためには、日常の規則正しい生活に加え、適切な食習慣や継続的な運動、喫煙防止等の知識と実践が大切です。</p> <p>これらの健康づくりを区民自らが日常的に実践できるよう、区内関連機関と協力し、健康づくり月間を活用して「健康長寿のまち 金沢」を目指した、健康づくりに関する支援を行います。</p> <p>健康づくり月間(10～11月)の一環として、区内各所にて実施</p> <p>《主な実施内容》</p> <p>講演会・相談・いきいきフェスタへの出展等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「区三師会主催の講演会」 ・「健康・歯科等相談」 ・「口腔がん検診」 ・「健康づくりパネル展」 ・「動物の飼育相談等」 ・「パネル展・健康チェック(血管年齢測定)」 ・金沢まつり「いきいきフェスタ」への出店 <p>⇒ 区健康づくり月間実行委員会の構成団体による、健康づくりに関する啓発活動及び活動報告を実施、健康づくり係も生活習慣病予防やがん検診の啓発活動等を実施</p>

事業名等		事業概要
7	<p>感染症対策・医療機関等との連携事業</p> <p>(事業開始:H16)</p> <p>【H31予算: 345】 【H30予算: 228】</p> <p>[福祉保健課]</p>	<p>感染症の予防とまん延防止のため、知識普及活動や研修会を行います。また、結核等感染症に関する院内感染対策の充実について、区内7病院との連絡会を開催します。</p> <p>(1) 感染症に関する周知・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、高齢福祉施設、病院等へ感染症の流行状況やまん延防止に関する情報を、eメールなどで迅速に周知 ・ホームページ・チラシなどを利用した、わかりやすい感染症予防の知識の普及・啓発 <p>(2) 施設向け研修会の実施 (9月中旬、10月上旬/金沢区役所/施設管理者及び医務担当者等) 感染リスクが高い高齢福祉施設、保育施設などを対象に、感染性胃腸炎やインフルエンザ等の集団感染防止について、実技指導を含めた研修会を未受講者を中心に実施</p> <p>(3) 世界エイズデーに合わせた、HIV予防等に関する取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界エイズデーイベント検査・啓発(12月3日/区庁舎/区民など) ・啓発講演会(7月頃/県立釜利谷高校/1年生) ・HIV啓発イベント・検査・ポスターの掲示 等 ・HIV・梅毒検査(月4回/区庁舎) <p>(4) 各種イベントにて、その季節に流行しやすい感染症の予防等に関する啓発(通年/区民)</p> <p>(5) 医療機関との連絡会の開催 区内にある7病院と連携し、院内感染対策の意識の向上、医療スタッフのスキルアップ等を図ることを目的に実施。(年2回程度)</p> <p>(6) 医療機関等との情報共有 感染症に関する最新情報をeメール等で配信するとともに、発生時に迅速な対応ができるように医療機関と連携を図る。</p>
8	<p>健康ウォーキング普及事業</p> <p>(事業開始:H31)</p> <p>【H31予算: 1,000】 【H30予算: 0】</p> <p>[福祉保健課]</p>	<p>健康寿命日本一を目指して、健康横浜21に基づく区民の健康向上のため、地域主体のウォーキングの活動を推進します。これに伴い、年に1回実施している健康ウォーキングのイベントを廃止します。</p> <p>(1) 保健活動推進員全体研修会の実施 保健活動推進員を対象に、健康みち、健康づくり公園を活用したウォーキングの開催のため、研修会を実施します。</p> <p>(2) 地域のウォーキングの開催支援 ウォーキングの内容検討、ちらし作成、運動講師を派遣する等、地域の活動の支援を行います。</p> <p>(3) 健康みち、健康づくり公園の周知 健康みち、健康づくり公園のマップの作成に協力し、マップを活用して地域活動を支援します。</p>

事業名等	事業概要
<p>認知症高齢者等支援事業</p> <p>(事業開始:H19)</p> <p>【H31予算: 714】 【H30予算: 382】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p> <p>9</p>	<p>高齢者が身近な「場」で認知症予防に取り組み、元気で活動的な生活を続けることができるよう、認知症予防の推進役となる担い手の発掘と育成、支援を行います。</p> <p>また、認知症についての理解を広め、知識を普及・啓発することにより、認知症の人や家族の見守り、支援できる区民を増やし、支え合うまちづくりを推進します。</p> <p>(1) 認知症予防地域リーダー養成連続講座</p> <p>ア 認知症予防運動プログラム(コグニサイズ)講座 (10月/5回1コース/場所未定/20人) 認知症予防運動プログラムフォローアップ講座 (1月/3回1コース/場所未定/20人)</p> <p>イ 脳活性化リハビリゲーム(スリーA)人材育成講座 (9月~10月/4回1コース/場所未定/25人) 脳活性化リハビリゲームフォローアップ講座 (10月~11月/2回1コース/場所未定/30人)</p> <p>ウ スポーツスタッキング講座【新規事業】 (5月~3月/8回1コース/場所未定/30人)</p> <p>※コグニサイズとは、コグニション(認知)とエクササイズ(運動)を組み合わせた造語で、認知症予防運動プログラム的一种。考案者は国立長寿医療研究センター。</p> <p>※スリーAとは、「あかるく あたまをつかって あきらめない」の略称 静岡市の増田未知子氏が発案した認知症予防ゲーム</p> <p>※スポーツスタッキングとは、プラスチック製のカップを決められた形に積み上げたり崩したりするスポーツです。</p> <p>(2) 認知症理解促進、普及啓発</p> <p>ア 認知症サポーター養成講座の実施 学校、企業、地域住民、区職員等に向けて、地域ケアプラザと連携し、実施します。</p> <p>イ 自己決定支援ノート(仮)普及イベント【新規事業】 31年度より金沢区版エンディングノート「自己決定支援ノート(仮)」の普及啓発のためのイベントを開催します。 (開催時期6月頃/場所金沢公会堂)</p> <p>《参考》 認知症支援事業(認知症高齢者保健福祉相談の開催ほか) 地域で支える介護者支援事業(介護者のつどい、認知症講演会) 介護予防事業(元気づくりステーション事業、介護予防講演会ほか) 局配付予算額:1,831千円</p>

事業名等		事業概要
10	<p>障害者理解促進事業 (事業開始:H21)</p> <p>【H31予算: 394】 【H30予算: 381】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p>	<p>障害に関する正しい知識や理解の促進、課題やニーズに対応していくため、普及啓発事業や ボランティア育成事業等を進め、すみよい地域づくりを目指します。</p> <p>(1) 障害等理解・啓発事業 ・区民向け講演会開催 (12月・2月) ・施設紹介MAPの更新、印刷(2月)</p> <p>(2) みんなで進める! あんしん活動事業 障害者自身が地域の中でふれあいを深め、安心して生活が送れるように理解・啓発活動(紙芝居や寸劇、当事者家族の話等)を出前講座の形で実施。(年 3回(180人)/地域防災拠点委員会、学校、地域で開催される会議等)</p> <p>(3) 精神保健福祉支援者育成事業 精神障害関係施設で活動しているボランティアや家族を含めた地域の支援者向けスキルアップのための講座の開催(1月)</p> <p>(4) 関係機関連携強化事業 障害者関係機関の職員等のスキルアップのための研修会開催(10月・1月)</p>
11	<p>地域歯科医療体制整備事業 (事業開始:H28)</p> <p>【H31予算: 905】 【H30予算: 811】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>祝日や年末年始の歯科救急医療体制及び地震等の災害時の歯科医療体制の確保に必要な費用の一部を補助することにより、平時から災害時まで区民への安全安心を確保します。</p> <p>(1) 休日等歯科診療補助金 休日診療のうち国民の祝日、年末年始に係る部分の診療体制の確保への支援を行います。</p> <p>(2) 歯科診療ユニット整備費補助金 災害時にも使用できる歯科診療ユニットの整備にかかる費用の一部を補助し、平時から災害時まで区民の安全安心の確保を図ります。</p>
12	<p>金沢区暮らしや地域に関する意識調査事業 (事業開始:新規)</p> <p>【H31予算: 3,000】 【H30予算: 0】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>金沢区民を対象とした暮らしや地域に関する意識調査を行います。定住意向や生活上の課題、地域活動への参加意向、制度の認知度など、幅広い視点の設問を用意し、幅広い年代の区民ニーズ、区民意識を調べます。</p> <p>(1) 調査票による意識調査 金沢区民約6,000人(区内15地区)へ調査票を郵送して行います。</p> <p>(2) 調査結果の分析 調査で得た結果をもとに、市全体との差異や地域ごとの差異などの分析を加え、金沢区あるいは地区の特徴などを明らかにしていきます。</p> <p>(3) 調査結果の活用 調査結果は地域福祉保健計画地区別計画の策定・推進に活用するほか、地域支援チームをはじめ、関係機関とも共有を図り、地域支援に役立てていきます。</p>

(5)防災力・災害対応力アップ！

[31年度:17,887 30年度:15,998]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
1 金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～ (事業開始:H17) 【H31予算: 8,290】 【H30予算: 7,843】 〔総務課〕	<p>地震災害に強い地域づくりを進めるため、地域防災拠点の運営強化を図るとともに、各防災関係団体とのネットワークを強化します。あわせて、風水害発生時における土砂災害対策及び浸水対策の強化・充実も図ります。 また、ハザードマップや防災マップを改訂・配布することにより、区民の皆様の防災・減災活動を啓発します。</p> <p>(1) 地域防災拠点指導員養成訓練の実施 各地域防災拠点の機能強化を目的に、指導員養成訓練を実施します。(年3回) また、過去に指導員訓練を受講した方を対象にしたフォローアップ研修も実施します。(年2回)</p> <p>(2) 地域防災拠点関係職員研修 地域防災拠点の運営強化のため、防災参与及び地域防災拠点動員職員向け研修会を開催します。(年2回) また、風水害時の対応訓練も実施します(年1回)。</p> <p>(3) 津波対策事業 津波発生時の避難対策のため津波避難施設を活用した避難訓練を実施します。(年2回)</p> <p>(4) 金沢区災害時等協力事業所登録制度(かなざわ強助隊)への登録拡充 区内の事業所等に、災害時の応急活動に応援・協力していただき、地域防災力の強化・向上を図ります。あわせて登録制度の地域への浸透を図ります。 また、運用面での課題を整理した、運用計画を策定します。</p> <p>(5) 区災害対策会議の開催 区防災関係機関等で構成する会議を通じて情報を共有し、地域事情を踏まえた防災対策について検討します。(年1回)</p> <p>(6) LINKAI横浜金沢の救護活動支援 LINKAI横浜金沢の事業者等にご協力いただいて整備した災害時に使用する負傷者の搬送用資器材を活用した訓練等を実施し、救援活動の向上を図ります。(年2回)</p> <p>(7) 緊急時情報システムの運用 災害発生時など緊急時に、区民利用施設に電話やメールにより一斉に情報の情報の伝達と収集を行うシステムを運用します。</p> <p>(8) ハザードマップ等の発行 区民の皆様の防災意識向上のため、既存マップの統合等により、分かりやすいハザードマップへの改訂を進めます。</p>

事業名等		事業概要
2	災害時要援護者避難支援事業 (事業開始:H23) 【H31予算: 453】 【H30予算: 347】 [高齢・障害支援課]	災害時に、自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について自治会・町内会における支援対策を推進します。 (1) 協定締結による行政からの名簿提供(情報共有方式)支援事業(通年) 自治会・町内会で自主的に作成する手上げ方式の災害時要援護者名簿のほか、行政が保有する要援護者の情報を、必要な手順を経た上で協定締結により名簿を提供します。 (2) 災害時要援護者名簿(手上げ方式)作成支援事業(通年) 相談支援、用紙・封筒支給などの支援をします。 <<参考>> 災害時要援護者支援事業 局配付予算額:1,320千円
3	放置自転車対策事業 (事業開始:H17) 【H31予算: 3,043】 【H30予算: 2,570】 [地域振興課]	京浜急行5駅(京急富岡・能見台・金沢文庫・金沢八景・六浦)の自転車等放置防止推進協議会と連携して、放置自転車の啓発活動を実施します。 また、京浜急行5駅に自転車等啓発活動員を配置するほか、各関係部署と連携し、自転車等の放置がされにくい環境づくりを推進します。 (1) 自転車等啓発活動員の配置 (4月1日～3月31日、京浜急行5駅に年間延べ332日) (2) 自転車等放置防止推進協議会との協働 (京浜急行5駅で各駅年間2回以上) <<参考>> 放置自転車対策事業(放置自転車防止啓発活動の実施) 局配付予算額:未確定
4	セーフティタウンかなざわ推進事業 (事業開始:H17) 【H31予算: 4,985】 【H30予算: 4,456】 [地域振興課]	「金沢区安全・安心まちづくり推進協議会」の活動を支援するほか、自治会・町内会や自主防犯団体との協働、関係行政機関との連携により、区民が安全に安心して暮らせるよう、防犯活動、交通安全運動を推進します。 (1) 新入学児童への防犯ブザーの贈与(4月) (2) 交通安全・防犯の駅頭キャンペーンの実施(年8回/京浜急行各駅) (3) 犯罪「0(ゼロ)」の日のキャンペーンの実施 (毎月10日/駅頭キャンペーン実施月は除く/区内各所) (4) 交通事故死ゼロを目指す日キャンペーンの実施(4月、9月/京浜急行各駅) (5) 自転車マナーアップ三世代大会の運営(5月/金沢地区センター) (6) 交通安全・防犯のつどいの開催(7月/金沢公会堂) (7) 交通安全シルバー大会の開催(9月/金沢地区センター) (8) 地域合同防犯パトロールの実施(10月/安全・安心まちづくり旬間) (9) シルバードライビングスクールの実施(11月/横須賀ドライビングスクール) (10) 消費生活教室(11月/区役所)

事業名等		事業概要
5	<p>安全安心生活応援事業</p> <p>(事業開始:H7)</p> <p>【H31予算: 1,116】 【H30予算: 782】</p> <p>[生活衛生課]</p>	<p>食の安全・安心や住環境の衛生に関する情報提供を行い、区民の安全・安心な暮らしを応援します。</p> <p>犬等のペットの飼い主に対する適正飼育啓発を行い、住みやすいまちづくりに努めます。</p> <p>地域防災拠点における生活衛生上の問題に対応するための啓発を実施します。</p> <p>(1) 食品・環境衛生出前講習会の開催(随時受付)</p> <p>(2) 社会福祉施設等の給食施設を対象とした衛生支援(通年)</p> <p>(3) ペットの適正飼育を促すための啓発事業の実施</p> <p>ア 犬の飼育講習会の開催 11月/区役所会議室/20人</p> <p>イ 犬の飼い主に対する相談室 年3回/区役所会議室/各5人</p> <p>(4) 災害時のペット対策 拠点運営委員会等において、災害時のペット対策を説明します。また、拠点訓練時に、獣医師会と協働で、ペット同行避難訓練・講習会を実施します。(年5回) ペットの飼い主に、災害時に備えたペットの健康状態等が記載できる「情報カード」を、窓口や動物病院等で配布します。</p> <p>(5) 衛生ポスターの活用啓発 地域防災拠点での避難生活で食中毒や感染症を防ぐ必要があります。そこで、避難生活を安全に送るための衛生ポスターの活用について、拠点訓練等において啓発します。</p>

(6) 区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり

[31年度:4,658 30年度:16,971]

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>「区民サービス」推進事業 (事業開始:H6)</p> <p>【H31予算: 3,372】 【H30予算: 2,773】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>「区民サービス」の向上を推進するため、窓口や電話の対応マナー等の職員研修を開催するとともに、来庁者の利便性向上を図るため、庁舎内の改善を行います。</p> <p>(1) 職員研修の実施 ア 窓口対応研修 イ 人権啓発研修</p> <p>(2) 人権啓発講演会の開催(12月~2月)</p>
2	<p>広報・広聴事業 (事業開始:H6)</p> <p>【H31予算: 1,286】 【H30予算: 501】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>多くの区民に金沢区に愛着を持っていただき、また、金沢区の施策や事業を身近に関心を持っていただけるよう「金沢区幸せお届け大使 ぼたんちゃん」の活用、区の花ぼたんのPRを行います。また、区民から寄せられる意見、要望、提案、苦情等を所管課や関係機関に連絡・情報提供を行い、区民の満足度の向上や区政運営に役立てます。</p> <p>(1)ぼたんちゃんの活用 ・ぬり絵の募集及び掲示(通年) ・地域や区主催イベントでのぼたんちゃんの出演やパネルの貸し出し ・地域や区主催イベントでのチラシや資料等へイラストの掲載</p> <p>(2)区の花PR事業 ・区の花ぼたんを、区民の目にふれる場所に植樹 ・広報活動の充実</p>

■平成31年度 元気な地域づくり推進事業

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>元気な地域づくり推進事業</p> <p>【H31予算: 4,895】 【H30予算: 4,439】</p> <p>[地域振興課] [福祉保健課]</p>	<p>地域の抱える課題が多様化・複雑化している中で、自治会・町内会をはじめ、商店街、企業、大学、地域の様々な団体が連携して取り組むことが必要になっています。</p> <p>そうした活動の促進に向けて、地域の多様な活動主体の相互連携や担い手の育成など各種の支援事業を通じて地域支援を進めます。</p> <p>(1)金沢区地域ネットワーク支援事業 地域課題の解決に向け、地域の団体が連携して取り組む事業に対して、補助金を交付し、ネットワークの輪を広げます。なお、今年度よりこれまで実施していた金沢区福祉保健活動促進補助事業を本事業に統合します。 《金沢区地域ネットワーク支援事業補助金》 ●地域のつながりづくりコース ●きっかけづくりコース</p> <p>(2)金沢区つながりステーション運営事業 コミュニティ・サロンの相互交流及び情報交換、運営に係る知識及び経験の伝播などにより、区内の地域交流拠点の普及及び活性化を支援します。</p> <p>(3)地域人材の育成事業 ア 協働の「地域づくり大学校」事業(地域づくり塾かなざわ) 区民と区役所職員等と一緒に学び合い、区内外の自治会町内会等の特徴的な取組を知る講座を実施し、地域課題を解決する力をもった人材の育成を図ります。名称を「地域づくり塾かなざわ」とし、区役所と区社会福祉協議会との協働事業として実施します。なお、協働「地域づくり大学校」事業は今年度より本事業に統合します。 ・対象:区内地区連合町内会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、区民活動センターから推薦された区民、区役所、地域ケアプラザ、区社協の職員 ・内容:まちづくりに関する講座、地域活動事例の紹介、フィールドワーク等</p> <p>イ 地域デビュー応援講座 金沢区民活動センターと連携して、地域で活動するためのきっかけづくりを行う講座を開催します。</p> <p>ウ 区民活動ステップアップ講座 金沢区民活動センターと連携して、地域で活動している区民のスキルアップを図る講座を開催します。</p> <p>(4)地域活動への支援事業 ア 地区推進連絡会支援事業 地域が実施している地区推進連絡会に地域支援チームが参加します。地域課題の解決に向けた地域支援チームの活動と地区推進連絡会を充実させるための支援を行います。</p> <p>イ 地域づくり金沢フォーラム(再掲) 地域で活動する団体と区内大学の学生による交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで地域での活動が充実するよう支援します。</p> <p>ウ コーディネーター派遣事業 地域が主体的に活動できるよう、専門的なアドバイスを行うためコーディネーターを派遣し、支援します。</p>

1

■平成31年度 区局連携促進事業

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取組(都市整備局)</p> <p>【H31予算: 5,000】 【H30予算: 5,000】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>人口減少及び高齢化の進む郊外区における区心部まちづくりについて、金沢区全体の視点から課題の整理を行い、区心部に求められる機能やサービス、郊外区での働き方なども含めた区心部のあり方について関係機関と連携しながら検討を進め、実行します。</p> <p>【主な実施内容】</p> <p>(1)まちづくり構想の策定 平成30年度に整理した課題及び可能性、まちづくりの具体的な指針をもとに、区民参加・専門的知見等の視点を取り入れながら、まちづくりの取組方針、具体施策、ロードマップなどを含めたまちづくり構想を策定し、具体施策の実行に一部着手します。</p> <p>(2)関係機関との連携 平成30年7月にまちづくりに関する協定を締結した京浜急行電鉄をはじめとした交通事業者、UR、国、市住宅供給公社などと連携しながら、検討を進めます。</p> <p>《参考》 局予算額:1,000(千円) (都市整備局企画課)</p>
2	<p>緊急時情報システム運用試行事業(総務局)</p> <p>【H31予算: 892】 【H30予算: 884】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>クラウド電話を活用した緊急時情報システムを運用し、災害発生時など緊急時に、自治会町内会等に対して迅速かつ確実な情報の伝達及び収集を行います。</p>

■平成31年度 区SDGs未来都市推進事業

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	SDGs未来都市地域主体型事業 「かなざわ八携協定」の推進 【H31予算: 1,050】 【H30予算: 1,035】 〔区政推進課〕	大学・産業・UR等と連携した住宅地等再生モデル事業の推進 ・郊外区における職住遊近接のまちづくりを図ります。 ・働いてみたい、住んでみたい・住み続けたいまちの実現を目指します。 ・住宅検索サイト等民間事業者の保有データを活用しエリアの特徴を生かした活性化、住宅地等再生モデル事業を実施します。



区の花「ポタン」



区の木「ヤマザクラ」

G30 のその先へ
ヨコハマ3R夢!
ス リ ム

平成31年 第1回 区づくり推進横浜市会議員会議



1 金沢の未来を創る！

～住みたい、住み続けたい まちの実現～

4ページ

空き家を活用した地域の「茶の間」支援事業

3,200千円

空き家、空き店舗等を活用して、多世代の交流、子育て支援、高齢者のサロン等、地域の活性化や課題の解決に向けた地域の取組みを支援します。

●補助例 (要綱第6条より一部抜粋)

事業区分	補助上限額
新たな事業を始めるとき	1年 150万円
	2～3年 50万円
事前調査等を行うとき	1回に限り10万円

【最近の活動事例：みんなの居場所 結】(平成30年6月オープン)

地域を支援する数グループで空き家を時間シェアして活用し、多世代を対象にした様々な催しを行う。



外観



「みんなの食堂」の様子



フリースペースの様子

1 金沢の未来を創る！

5ページ

～住みたい、住み続けたい まちの実現～

文化施設機能整備検討事業【新規】

1,000千円

金沢八景駅前の市有地(約800m²)を対象に、金沢区に不足している文化施設の機能整備について検討します。

- 区内及び近隣市区における文化施設等の利用状況等に関する調査
- 文化施設の機能の検討



2 金沢区の魅力をもっと発信！

7ページ

～ 歴史、自然、資産、観光、大学、産業のまち金沢～

金沢区観光振興事業

15,263千円

金沢区の歴史的・文化的資産や集客施設などを、関係諸団体と協力しながら周知・活用し、まちの賑わいづくりを推進します。

- 横浜金沢観光協会の組織強化
(事務局長の専任化)
- 観光プロモーションの強化



3 すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～

9 ページ

地域子育てネットワーク事業

2,798千円

金沢区子育て実態調査概要

子育てしやすい街づくりを目指して、子育て世代の実態を把握し、新たな「子育て支援の協働の指針」の取組につなげていきます。

【時 期】

平成31年5月～8月の4か月間

【対 象】

4か月児健診・1歳6か月児健診・3歳児健診

対象児の養育者 約2,000人

【調査方法】

インターネット調査等

【内 容】

子育ての悩み、子育て経験、子育ての協力関係、育児情報、養育者の健康、つながりづくり、きらきらマップ、外遊びのイメージ等



3 すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～

10ページ

子育て応援事業

7,382千円

「金沢区子育て応援リーダー」【新規】

既存の事業に加えて、区と協働して子育て支援を行う地域子育て支援拠点「とことこ」に、子育て応援リーダーを配置し、関係機関との連携を進めることで、幅広い協働による子育て施策を推進します。

子育て応援リーダーの役割 = 拠点事業機能強化

地域子育てネットワーク事業

地域の広場（サロン等）の巡回を密に行い
情報収集・発信、
人材育成・担い手発掘に繋げる

ほめる・つたえる・のばす
金沢区子育て支援事業

養育者が集まる拠点機能を
生かし、児童虐待発生予防
の取組を強化する

3 すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～

13ページ

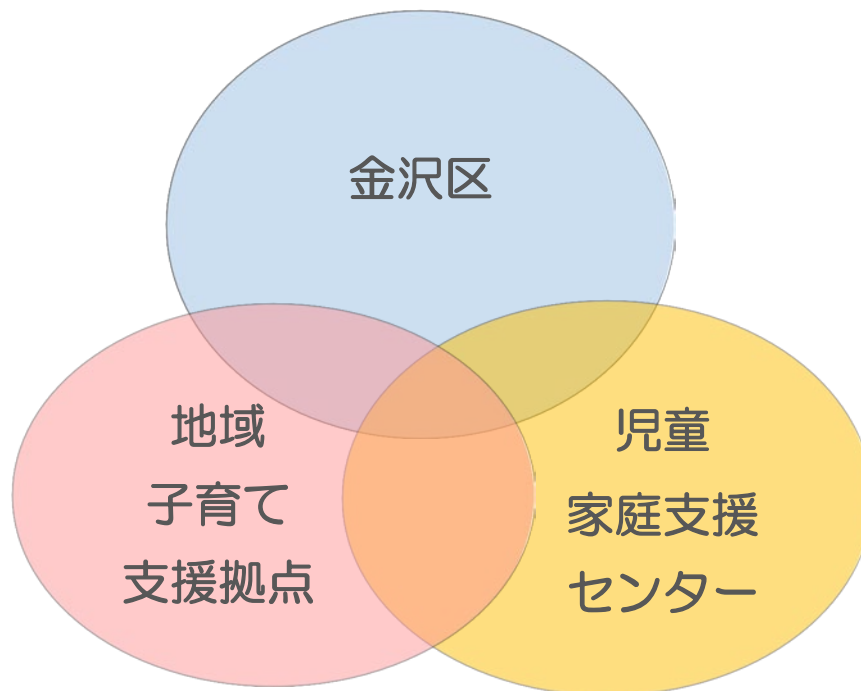
ほめる・つたえる・のぼす 金沢区子育て支援事業

2,590千円

児童虐待発生及び重症化予防を目指した関係機関の連携

関係機関が協働して、それぞれの強みを生かして、地域全体に暴力や暴言を使わずに子どもを育てるスキルを広めていきます。

- 養育者支援講座
- 初級指導者活動支援
- リーフレット作成



しつけの
コツ②

ホめる時は、具体的に！

例 帰ってきてすぐに手が洗えたとき



4 誰もが健康で生きがいを 感じられる地域の実現！

17ページ

健康ウォーキング普及事業【新規】

1,000千円

区民の健康習慣の継続を目的とし、地域主体のウォーキングの活動を支援します。

また、平成30年度に整備が完了する健康みち・健康づくり公園を周知します。



保健活動推進員によるウォーキング



健康みち・健康づくり公園を活用した研修会

4 誰もが健康で生きがいを 感じられる地域の実現！

18ページ

認知症高齢者等支援事業

714千円

スポーツスタッキング講座【新規】

プラスチック製のカップを決められた形に積み上げたり崩したりするスポーツです。

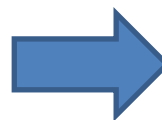
楽しく身体を動かし、左右の手を使うことで認知症などの予防を目的とします。

【開催時期】

5月～3月 全8回コース

【定員】

30名



4 誰もが健康で生きがいを 感じられる地域の実現！

19ページ

金沢区暮らしや地域に関する 意識調査事業【新規】

3,000千円

区民を対象とした暮らしや地域に関する意識調査を行います。

調査結果から得た情報は、次期地域福祉保健計画の策定・推進に活用するほか、地域支援チーム等による地域支援に役立てていきます。

【対象】約6,000人（無作為抽出）

【主な内容】生活上の課題、地域活動への参加意向、制度の認知度など



5 防災力・災害対応力、アップ!

20ページ

金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～

8,290千円

区民の皆様の防災意識向上のため、既存マップの統合等により、分かりやすいハザードマップへの改訂を進めます。



土砂災害ハザードマップ

洪水ハザードマップ

金沢区心部におけるまちづくり検討 及び実行のモデル的取組

5,000千円

平成30年度に整理した課題及び可能性、まちづくりの具体的な指針をもとに、区民参加・専門的知見等の視点を取り入れ、交通事業者やUR、国等と連携しながら、まちづくり構想を策定し、具体施策の実行に一部着手します。

- まちづくり構想の策定
- 具体施策の実行



(金沢区心部のまちづくり方針図)

その他事業

西柴地区におけるケアプラザ・ コミュニティハウスの整備事業

既存施設の解体工事の設計費 5,000千円（健康福祉局予算）

旧ログ金沢跡地においては、現在、地域ケアプラザ・コミュニティハウスと福祉系施設を併設する案で検討を進めています。

平成31年度は、旧ログ金沢にある既存施設の解体工事の設計を行います。



（旧ログ金沢の既存施設）



御静聴いただき、
ありがとう
ございました

